

令和5年度事業実績

目 次

1 家庭における省エネルギー化

- (1) 住宅への再エネ設備の導入、省エネ住宅の普及促進
- (2) 家電等の購入や買換えにおける省エネ機器の選択促進
- (3) エネルギー消費量の少ないライフスタイルへの転換促進

2 産業・業務における省エネルギー化

- (1) 省エネ設備・機器等の導入促進
- (2) 脱炭素経営の促進

3 運輸における省エネルギー化

- (1) 次世代自動車の普及促進

4 再生可能エネルギーの導入促進

- (1) 地域の環境に配慮した再エネの導入促進
- (2) 地域経済と環境に好循環をもたらすエネルギーの地産地消の推進
- (3) 水素の利活用推進

5 多様な手法による地球温暖化対策の推進

- (1) 吸収源対策の推進
- (2) 廃棄物対策等の推進
- (3) 県民会議を中核とした体制の拡充強化
- (4) 環境学習の推進



1 家庭における省エネルギー化

(1) 住宅への再エネ設備の導入、省エネ住宅の普及促進

省エネ住宅のメリットについて県民理解を増進し、二酸化炭素排出削減とともに健康で快適な住まいづくりを促進。

○ 再エネ導入や省エネ住宅による効果の情報発信強化

- ・わんこ節電所における情報発信の充実
 - WEBサイトページビュー数 84,165件 (86,269件)
 - いわてわんこ節電所ニュース (メールマガジン)
 - 年間配信数 12件 (12件)
 - 登録者数 6,812人 (6,450人)
 - 新規登録者数 439人 (324人)
- ・家庭のエコチェック項目を生活の質向上に関する視点を含めてバージョンアップ
 - 参加者 10,604人 (11,450人)

※括弧書きの数値は令和4年度実績

省エネ行動チェック 必須

温室効果ガスの約9割は二酸化炭素 (CO₂) なんだ。
先月おおむね取り組めたアクションにチェックしてね。

- 使っていない場所の照明は消す **1kg-CO₂削減**
- 部屋の室温を確認する (目安: 夏はおおむね28℃、冬はおおむね20℃) **4.2kg-CO₂削減**
- 歯磨きやシャワーの時、水を出しっぱなしにしない **5.8kg-CO₂削減**
- 家電製品を使わないときは、コンセントからプラグをぬく **4.3kg-CO₂削減**
- 冷蔵庫にものを詰めこみすぎない **1.7kg-CO₂削減**
- 時間を空けずにお湯が冷めないうちにお風呂に入る **7.1kg-CO₂削減**
- 近くに出かけるときは、車を使わない **7.1kg-CO₂削減**
- 食料品はできるだけ岩手県産のものを買う **0.9kg-CO₂削減**
- テレビをつけっぱなしにしない **0.6kg-CO₂削減**
- 炊飯器を保温のままにしない **2.1kg-CO₂削減**
- 宅配便を1回で受け取る (日時・時間指定、コンビニ受け取りなど) **0.6kg-CO₂削減**



エコアクションチェック 必須

地球温暖化防止に向けたエコアクションは、家計の削減にもつながるね。
無駄をなくして、地球にも家計にも優しい生活を送ってみよう！
先月おおむね取り組めたアクションにチェックしてね。

※CO₂削減量、節約金額は1ヶ月間の目安です。

- 【省エネ】使っていない家電・照明はこまめにスイッチOFF **1.7kg-CO₂/世帯 ↓ ¥159おトク!**
- 【クール・ウォームビズ】快適な服装を心がけて、部屋の室温を見直す (目安: 夏はおおむね28℃、冬はおおむね20℃) **1.6kg-CO₂/人 ↓ ¥325おトク! + 快適な生活に!**
- 【節水】歯磨きやシャワーの時、水を出しっぱなしにしないなど、工夫して水を使う **0.92kg-CO₂/世帯 ↓ ¥1,267おトク!**
- 【公共交通機関・自転車等の活用】近くに出かけるときは、車を使わない **13.5kg-CO₂/人 ↓ ¥982おトク! + 健康増進に!**

- ・「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動 (デコ活)」との連動
「デコ活アクション大喜利」の紹介や、「デコ活アクション」の一つとして食品ロス削減の呼びかけ。

- ・構成団体・企業等による家庭のエコチェック・プレゼントキャンペーン協賛

【令和5年度プレゼント協賛企業 9社】(13社)

連携協定森と海のわ Iwate	岩泉ホールディングス株式会社	株式会社浅沼醤油店
株式会社かまいしDMC	るんびにい美術館	大和リース株式会社
株式会社みちのくあかね会	北日本製袋株式会社	MOMIJI株式会社

- ・構成団体・企業等における職員への周知
従業員への「家庭のエコチェック」の呼びかけ。
ホームページ等へのバナー掲示によるPR協力

- 住宅の省エネ改修
- ・省エネ改修補助実績 10件 (4件)



(2) 家電等の購入や買換えにおける省エネ機器の選択促進

家電等の省エネ性能や省エネ効果、コスト比較等の情報発信により、省エネ機器の選択を促進。

○ 省エネ性能や省エネ効果の情報発信強化

- ・わんこ節電所における情報発信の充実 **再掲**
WEBサイトページビュー数 84,165件 (86,269件)
いわてわんこ節電所ニュース (メールマガジン)
年間配信数 12件 (12件)
登録者数 6,812人 (6,450人)
新規登録者数 439人 (324人)
- ・家庭のエコチェック項目を生活の質向上に関する視点を含めてバージョンアップ **再掲**
参加者 10,604人 (11,450人)

○ 市町村による家庭向け省エネ補助金

- ・盛岡市 省エネ家電買替促進キャンペーン、家庭用照明LED化キャンペーン
- ・大船渡市 省エネ家電等買替促進事業
- ・奥州市 省エネ家電買換促進補助金
- ・紫波町 高効率空調機器、高効率給湯機器への補助 (水分地区及び志和第8行政区等)
- ・矢巾町 省エネ家電買換促進補助金
- ・宮古市 省エネ冷蔵庫買替キャンペーン
- ・山田町 エアコン設置支援事業補助金
- ・平泉町 省エネ家電買替購入促進費補助金、住宅用高効率給湯器導入促進事業
- ・遠野市 遠野市スマートエコライフ推進事業
- ・葛巻町 新エネルギー等導入事業費補助制度

(3) エネルギー消費量の少ないライフスタイルへの転換促進

家庭のエネルギー使用状況の把握・分析手法の活用等により、生活の質向上にもつながる身近な取組を促進。

○ 省エネにつながるライフスタイルに関する情報発信強化

- ・わんこ節電所における情報発信の充実 **再掲**

WEB サイトページビュー数 84,165 件 (86,269 件)

いわてわんこ節電所ニュース (メールマガジン)

年間配信数 12 件 (12 件)

登録者数 6,812 人 (6,450 人)

新規登録者数 439 人 (324 人)

- ・家庭のエコチェック項目を生活の質向上に関する視点を含めてバージョンアップ **再掲**

参加者 10,604 人 (11,450 人)

- ・県内大学生によるプロジェクトチーム「いわてカーボンフリー・アクション (ICFA)」との連携による情報発信

脱炭素化につながるライフスタイルを発信するショート動画の制作・公開 13 本

岩手朝日テレビ特番「いわてに SDGs あると思います」での情報発信

- ・構成団体・企業等による家庭のエコチェック・プレゼントキャンペーン協賛 **再掲**

【令和 5 年度プレゼント協賛企業 9 社】(13 社)

連携協定森と海のお Iwate

岩泉ホールディングス株式会社

株式会社浅沼醤油店

株式会社かまいしDMC

るんびにい美術館

大和リース株式会社

株式会社みちのくあかね会

北日本製袋株式会社

MOMIJI 株式会社

- ・「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動 (デコ活)」との連動 **再掲**

「デコ活アクション大喜利」の紹介や、「デコ活アクション」の一つとして食品ロス削減の呼びかけ。

- ・構成団体・企業等における職員への周知 **再掲**

従業員への「家庭のエコチェック」の呼びかけ。

ホームページ等へのバナー掲示による PR 協力

○ 省エネ・節電キャンペーンによる行動変容の促進

- ・参加件数 194 件 (夏)、476 件 (冬)

▼いわてカーボンフリー・アクション (ICFA) ポスター



2 産業・業務における省エネルギー化



(1) 省エネ設備・機器等の導入促進

二酸化炭素排出量の可視化や省エネルギー診断等のサービス、行政の補助制度等を積極的に活用し、省エネ設備・機器等の導入を促進。

- エネルギーの使用状況等の率先把握
 - ・ 二酸化炭素排出量の可視化の普及
県補助制度で補助上限額において優遇
 - ・ エネルギー使用状況を踏まえた提案・助言を行う省エネルギーの受診
県補助制度で補助上限額において優遇
 - ・ 構成団体・企業等の率先活用
 - ・ 傘下事業所等への周知
- 行政の補助・融資制度の積極的活用
 - 省エネ設備（空調・換気・照明・給湯）補助（県）
交付決定件数 11件（35件）
 - ・ 構成団体・企業等の率先活用
 - ・ 傘下事業所等への周知

補助金を活用して、**約140社が利用!**^{※1}

事務所の照明を高性能な**LED**に更新しませんか?
—事業者向け省エネルギー対策推進事業—

○補助額等^{※2}
補助上限額: **最大50万円**
補助率: **1/2**

○対象^{※3}
自動調光制御機能付きLED
再エネ一体型屋外照明

電気代削減の例

項目	単価(万円)
蛍光灯のまま	60.4
一般的なLEDに更新	53.6
自動調光制御機能付きLEDに更新	48.4

年約**12万円**削減!
工事費は**約7年**で回収可能!
工事費: 30万円、0.4kwの照明LEDへ更新した場合

活用実績の例
LED化により…平均**約16.5%**
事業所全体の電力使用量が削減されました。^{※5}
自動調光制御機能付きLEDの場合、**20%以上**削減が見込めます!^{※6}

事業の概要は裏面をご覧ください!
お問い合わせ先: 若手県職員生活改善チーム 社会福祉課 電話番号: 019-429-5273

◀令和5年度事業者向け
省エネ設備補助チラシ

(2) 脱炭素経営の促進

温室効果ガス排出削減に成果があった事業者の取組を表彰・認定等を通じて、脱炭素や環境に配慮した事業活動を行う事業者の主体的な取組を促進。

- 「できることから E00 アクション！」への参加促進
 - ・ 構成団体・企業等の実践と率先参加
 - ・ 傘下事業所等への周知
- 取組事業所数 90件

- ・被表彰事業所の取組等の各種媒体による紹介
県 WEB サイト
温暖化防止活動推進センターFacebook

○ 表彰制度の充実

- ・ECO アクション賞の名称に「脱炭素経営大賞」を付与
- ・表彰対象期間（取組期間）を冬季限定から通年に変更

○ 商工団体や金融機関等との連携による事業者支援

- ・行政の認定・補助・融資制度等の効果的な情報提供
団体の WEB サイトで情報提供（岩手県工業クラブ、岩手県中小企業団体中央会）
広報誌で情報提供（盛岡商工会議所）

○ 「いわて脱炭素化経営企業等認定制度」（いわて地球環境にやさしい事業所認定制度）の認定取得促進

- ・脱炭素経営や取得メリットの効果的な情報発信
岩手銀行「いわぎん脱炭素応援ローン」と連携
北日本銀行「きたぎん SDGs 経営サポートローン」と連携
岩手県信用保証協会「社会課題解決推進型 短期継続補償 じゅういんぐ 10ing」と連携
- ・認定要件に脱炭素アドバイザー資格を追加
- ・構成団体・企業等への率先取得の働きかけ
認定事業所数 270 者（令和 4 年度 248 者）

○ 「いわて脱炭素経営カルテ」（地球温暖化対策計画書制度）の有効活用

- ・脱炭素経営のメリットの効果的な情報発信
- ・同意を得た事業者の計画書・届出書の任意公表（県ホームページで公表）
118 事業所が公表に同意（提出事業者の 59%）
- ・提出義務のない事業者も公表を前提に提出可能
- ・傘下事業所等への周知

▼ 「いわて脱炭素化経営企業等認定制度」チラシ



▼ 「いわて脱炭素経営カルテ」の公表（県 HP）



3 運輸における省エネルギー化

(1) 次世代自動車※の普及促進

次世代自動車の省エネ性能や省エネ効果、コスト比較等の情報発信により、温室効果ガス排出量がより少ない自動車の選択を促進。

※次世代自動車：電動車（電気自動車、ハイブリッド自動車、プラグインハイブリッド自動車、燃料電池自動車）、クリーンディーゼル車等の環境負荷の低い自動車

○ 省エネ性能や省エネ効果の情報発信強化

- ・わんこ節電所における情報発信の充実 再掲
 WEB サイトページビュー数 84,165 件 (86,269 件)
 いわてわんこ節電所ニュース（メールマガジン）
 年間配信数 12 件 (12 件)
 登録者数 6,812 人 (6,450 人)
 新規登録者数 439 人 (324 人)
- ・構成団体・企業等における職員への周知 再掲
- ・いわて！わんこ広報室で情報発信

○ 行政の補助制度等の積極的活用

- EV・PHV と太陽光発電設備等補助（県）
補助実績 1 件（3 件）
- EV・PHV タクシー、EV バス等補助（県）
補助実績 バス 2 件
- ・盛岡商工会議所の広報誌で特集記事を掲載
- ・傘下事業所等への周知



▲「いわて！わんこ広報室」での情報発信

4 再生可能エネルギーの導入促進



(1) 地域の環境に配慮した再エネの導入促進

国・県等のガイドライン、市町村が設定する再エネ促進区域を活用し、地域の特性を活かした、地域と共生する再エネ導入を促進。

- 市町村による再エネ促進区域の設定
紫波町で促進区域設定
久慈市、宮古市、釜石市、洋野町で促進区域の設定につながるゾーニングを実施
- 市町村地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定
令和5年度は宮古市、花巻市、釜石市、田野畑村、普代村、一戸町、葛巻町で策定（※計14市町村策定済）
- 自立・分散型エネルギーシステム設計等支援事業費（市町村への補助）
補助実績 紫波町

(2) 地域経済と環境の好循環をもたらすエネルギーの地産地消の推進

地域で発電した電力をその地域で消費するなどの地産地消の取組を推進し、災害時等のエネルギーも確保する自立したエネルギーシステムの構築を促進。

- 行政の補助・融資制度の積極的活用
事業者向け自家消費型太陽光発電補助（県）
補助実績6件（うち1件繰越）
住宅向け太陽光発電補助（市町村）
 - ・構成団体・企業等の率先活用
 - ・傘下事業所等への周知
- 地域の脱炭素に向けた取組への協力
 - ・脱炭素先行地域選定に向けた市町村の取組への積極的な協力・支援
県内では以下の3市町が選定
宮古市（共同提案者：東北大学、宮古市脱炭素先行地域づくり準備会議）
久慈市（共同提案者：久慈地域エネルギー㈱、㈱岩手銀行）
紫波町（共同提案者：東日本電信電話㈱岩手支店、NTT アノードエナジー㈱、合同会社北上新電力、㈱ビオストック、盛岡広域森林組合、(有)和木材、㈱東北銀行、盛岡信用金庫、紫波太陽エネルギー㈱設立協議会）

5 多様な手法による地球温暖化対策の推進



(1) 吸収源対策の推進

二酸化炭素の吸収源である森林の多面的機能を持続的に発揮させるため、森林整備や県産木材の利用を促進。

○ 県産木材の利用促進

- ・いわて木づかい住宅普及促進事業（県産木材を使用した住宅の新築・リフォーム支援）
補助実績 新築 130 件、リフォーム 11 件（新築 126 件、リフォーム 16 件）

(2) 廃棄物対策等の推進

廃棄物の発生抑制を目指した資源循環型のライフスタイルを推進。

○ 資源循環型ライフスタイルの推進

- ・わんこ節電所におけるライフスタイルの提案
（マイバッグ、マイボトル、3R、食品ロス削減等）
- ・「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動（デコ活）」との連動
「デコ活アクション」の一つとして食品ロス削減の呼びかけ。
- ・いわて！わんこ広報室で情報発信



▲「いわて！わんこ広報室」での情報発信

(3) 県民会議を中核とした体制の拡充強化

脱炭素に向けた各主体の積極的な取組を促進するため、新たなフェーズへ移行。

○ 金融機関の参画

- ・地域経済循環の観点から、事業者の脱炭素に向けた取組を一層促進
岩手銀行、東北銀行、北日本銀行及び盛岡信用金庫の参画

○ 若者WGの設置

- ・脱炭素社会の実現に向けた課題を若者の視線で検討し、県民会議に提案
WGを4回開催（7～10月）
県民会議会長（岩手大学小川学長）に報告（11月10日）
CGO（岩手県副知事）に報告（11月16日）

○ 外部専門人材からの助言

- ・脱炭素に関する専門知識を有する外部人材からの助言による取組推進
県民会議総会で枝廣淳子氏による講演
仙台大学齋藤教授による助言・指導

▼若者WG開催の様子



(4) 環境学習の推進

脱炭素に向けた取組の実践を促すため、家庭や学校、事業所等における環境学習の取組を促進。

○ 地球温暖化防止活動推進員の積極的活用

- ・構成団体・企業等における率先取組
派遣実績 98件（85件）